

能力開発・向上研修(指名)

研修番号 601

9:00 スタート

1日

東部 開催

[県]新採サポーター研修

県の新採サポーターを対象とした講座です。その役割や位置づけ、新規採用職員への対応に必要なコミュニケーションスキルを学びます。育成に取り組むことによって自身の成長にもつながります。この研修を通じて、担当する新規採用職員に寄り添った育成に取り組んでください。

対象者

若手	中堅	係長級	補佐級	管理職
	○	○		

主事級(中堅)～係長級の県職員で、新規採用～2年目職員の新採サポーター又は新採OJT担当者である者

開催日	開催方法
① 令和6年4月17日(水) ② 令和6年4月18日(木) ③ 令和6年4月19日(金) [9:00 ～ 16:30 1日間]	会場集合 職員人材開発センター 3階 講堂 (鳥取市玄好町209) [定員 各40名]

講師



つちま せつ
槌間 勢津

一般社団法人日本経営協会 専任講師
 大学卒業後、日本航空(株)入社。同社退社後、(株)JALコーディネーションサービスにて接遇インストラクターに従事し、独立、現在に至る。コミュニケーション、クレーム対応、CS向上、ビジネスマナー、接遇、コーチングなどをテーマに幅広く活躍中。
 PHP認定コーチング上級コーチ、日本キャリア開発協会 CDA認定、NLPマスタープラクティショナー、産業カウンセラー等の資格を持つ。

日程

時間	科目	講義時間	講師
9:00	受付		
9:40	新採サポーター制度について	0時間40分	[県] 人事企画課
9:50	休憩		
12:00	1 オリエンテーション 2 セルフエンパワーメント	2時間10分	日本経営協会 専任講師 槌間 勢津
13:00	昼休憩		
16:30	3 コミュニケーションスキルを学ぶ 4 効果的な要求の伝え方	3時間30分	
	終了		

合計 6時間20分

留意事項など

◆この講座は、知事部局を対象に行うもので、開催案内・運営等は県人事企画課が行います。

能力開発・向上研修(選択)

研修番号 602 =

8:55 スタート

半日

オンライン 開催

人材育成セミナー 第1部（部下との関わり方編）

部下との関わり、うまくいっていますか？部下の育成には、その時代に合わせた必要な知識・新しいスキルが必要です。

この講座では、部下との関係構築に必要な知識やOJTの重要性等を学び、後半では、事例や演習を用いながらコミュニケーションスキルを習得します。

対象者

若手	中堅	係長級	補佐級	管理職
		○	○	○

係長級～管理職の職員（県及び市町村等）

開催日	開催方法
① 令和6年11月7日(木) ② 令和6年11月8日(金) [8:55 ～ 12:00 半日]	オンライン 【オンライン会議用システム】 Zoom 【オンラインの受講体制】 個人参加のみ(パソコン端末推奨) ※受講生1人につき1台の端末での受講限定 [定員 各40名]

講師

うめはら ちぐさ
梅原 千草



ビジネスサポート株式会社 パートナー講師
株式会社ユー・エス・ジェイに入社し、人気アトラクション施設責任者として、開業戦略立案、運営方法策定、従業員育成、顧客満足度向上等に取組む。その後、人事部で従業員8,000人を超える組織の人事業務を経験。社内大学を立上げ、責任者として40種を超えるスキル研修や意識醸成ワークショップを企画・実施、人材育成へ成果を発揮。
資格：The Bob Pike Groupプロフェッショナルトレーナー、ロジカルトランプ®認定トレーナー、ポジティブ心理学実践インストラクター®、日本サービスマナー協会認定マナー講師/認定コーチ
専門：コミュニケーション研修、CS向上研修、キャリアデザイン研修、プレゼンテーション研修、部下育成スキル研修、企画発想力研修、面接・面談スキルアップ研修 等
本講座の他に、【555】アンガーマネジメント講座を担当。

日程

8:55	接続/受付
9:00	オリエンテーション
	講義
12:00	終了

内容（講義+演習）

<p>1 上司とは (1) 研修目的の理解 (2) 上司の役割と社会の変化 (3) 上司が高めておきたいスキル</p> <p>2 部下との関係構築 (1) 部下を知っている？！ (2) 関係構築の4段階</p> <p>3 部下との効果的なコミュニケーションスキル (1) 伝え方 (2) 聴き方 (3) 部下の自走力を鍛える</p>	【講義時間】 3時間00分
--	---------------

留意事項など

◆希望者多数の場合は、【603】人材育成セミナー第2部も受講される方を優先します。

能力開発・向上研修(選択)

研修番号 603

13:25 スタート

半日

オンライン 開催

人材育成セミナー 第2部 (レジリエンス編)

目標達成へのプレッシャーや心理的安全性の高い職場づくりなど、リーダーには乗り越えるべき壁が多くあります。この講座では、自らのレジリエンス(回復力・耐久力)を高める発想や思考を身につけるとともに、部下やチームのレジリエンスを引き出す手法を学びます。

対象者

若手	中堅	係長級	補佐級	管理職
		○	○	○

係長級～管理職の職員(県及び市町村等)

開催日	開催方法
① 令和6年11月7日(木) ② 令和6年11月8日(金) [13:25 ～ 17:00 半日]	オンライン 【オンライン会議用システム】 Zoom 【オンラインの受講体制】 個人参加のみ(パソコン端末推奨) ※受講生1人につき1台の端末での受講限定 [定員 各40名]

講師



うえやま てつふみ
植山 哲文

株式会社インソース 講師

日本マクドナルド入社、その後、株式会社ロイヤルホテル(現リーガロイヤルホテル)に入社し、部下のマネジメント・育成に携わるマネージャーや人事部管理職研修講師を歴任。現場で培った「接遇、クレーム対応、部下指導、メンタルヘルス」などの豊富な知識や事例等を兼ね備える。

資格：中学・高校教員免許、秘書検定2級、サービス技能検定2級

日程	内容 (講義+演習)
13:25 接続/受付 13:30 オリエンテーション	
講義	<ol style="list-style-type: none"> リーダーに求められるレジリエンス <ol style="list-style-type: none"> レジリエンスとは ～精神的回復力～ 自分・部下・チームのレジリエンスを高める リーダーにレジリエンスが求められる理由 自身のレジリエンスを高め、壁を乗り越える <ol style="list-style-type: none"> まずは自分のレジリエンスを高める レジリエンスを高めるための3つのポイント [感情コントロール、自尊感情、自己効力感] 部下のレジリエンスを高める <ol style="list-style-type: none"> 部下が気持ちを切り替えられるようにサポートする 部下の自尊感情・自己効力感を高める チームのレジリエンスを高める <ol style="list-style-type: none"> チームのレジリエンスの鍵を握るリーダー 「安心して自然体でいられる職場」 失敗してもよいから挑戦することを推奨する 自己開示をする 情報共有・意見交換の場を設ける
17:00 終了	【講義時間】 3時間30分

留意事項など

◆希望者多数の場合は、【602】人材育成セミナー第1部も受講される方を優先します。